

# 泊里・碁石地区の復興まちづくりと被災跡地利用について

## 1. 復旧・復興事業の状況

市・県では、泊里・碁石地区の早期復興に向けて各種復旧・復興事業に取り組んでいます。

■泊里・碁石地区における復旧・復興事業（位置等は「被災跡地土地利用実現化方策」参照）

区分	事業名	総事業費 (千円)	内容	図上 番号	完了年次	事業 主体	
災害公営 住宅	災害公営住宅整備事業 (泊里団地)	205,719	災害公営住宅の整備を進めています。木造平屋建6棟6戸、延床面積366㎡	①	平成27年度	住宅公 園課	
高台移転	防災集団移転促進事業 (泊里地区)	1,021,413	居住が適当でない区域内にある住居の集団移転地の整備を進めました。(17区画)	②	平成27年度	復興政 策課 市街地 整備課	
道路	まちづくり連携道路整備事業(一般県道碁石海岸線)	2,400,000	碁石地区の幹線道路として、2車線道路を整備します。延長=約2.7km、幅員=10.0m	③	平成30年度	岩手県	
	道路新設事業 (泊里地区)	109,620	防災集団移転団地等への接続道路を整備しました。延長=338m、幅員=6.0m	④	平成27年度	建設課	
漁港	漁港施設機能強化事業	泊里漁港	41,280	嵩上げ面積 7,089㎡	⑤	平成28年度	水産課
		碁石漁港	5,075	嵩上げ面積 277㎡	⑥	平成25年度	
	漁港関係施設等災害復旧事業	泊里漁港	2,178,928	被災した漁港の防波堤や岸壁、防潮堤等の整備を進めています。	⑦	平成29年度	水産課
		碁石漁港	424,463		⑧	平成28年度	
防災	消防屯所新築事業	33,909	被災した消防団の屯所(第4分団第5部)の整備を行いました。木造平屋建、延床面積84㎡	⑨	平成27年度	消防署	
公民館	地域公民館整備支援事業	14,796 (10,000)	被災した西館地域公民館の移転新築を支援します。 ※総事業費の( )は市補助金額	⑩	平成28年度	西館地域 公民館 生涯学習課	

## 2. 被災跡地の買取り

市では、防災集団移転促進事業により一定の要件を満たす被災跡地の買取りを進めています。

泊里・碁石地区における被災跡地の買取りは、次のように見込まれます。

■被災跡地の買取り（見込み）

区分	泊里・碁石地区
被災跡地数	19筆
被災跡地面積	8,024㎡

## 3. 被災跡地(買取地)利用の取組

泊里・碁石地区の被災跡地(買取地)の利用にあたっては、地域と市が協働で次のように取り組んでいきます。

### ① 地域再生を支える仕組みづくり

高台移転等に伴い再編された新たなコミュニティを醸成し、活性化させるための場づくりや仕組みづくり等について地域と検討し、支援していきます。

### ② 地域独自の環境・生業づくり

鎮魂の蓮田整備や椿を活用した新たな産業創出の取組を支える組織や仕組みづくりについて地域と検討し、支援していきます。

### ③ 安全・安心な暮らしのための基盤整備

災害時において円滑に避難することができる避難路の整備を進めます。

### ④ 買取地を活用するためのルールづくり

地域の主要産業である漁業や観光業での活用をはじめ、地域の要望に応じて、積極的かつ柔軟に市有地を活用できるよう、その利用に関するルールづくりを進めます。

■泊里・碁石地区における検討中の取組（位置等は「被災跡地土地利用実現化方策」参照）

区分	取組項目	取組の概要	図上 記号
復旧・復興事業 として 事業主体:市	避難路の整備	低地から高台への避難路の整備を検討します。	Ⓐ
	浜の暮らし体験ゾーン・駐車場の整備	碁石海岸を生かした自然体験の場の整備等を検討します。	Ⓑ
	津波資料としての地層の保存	貴重な資料として、過去に襲来した津波の痕跡を残す地層の保存を検討します。	Ⓒ
住民主体の取 組として 事業主体:地域	地元管理による多目的広場の整備	多目的広場の整備と維持管理の仕組みづくりを進めます。	Ⓓ
	蓮田の管理	蓮の栽培等を通じて、豊かな自然や生態系を感じられる場所の管理を行います。	Ⓔ
	椿の葉集荷場・椿畑の整備	椿を利用するための葉の集荷場と畑の整備を進めます。	Ⓕ
	避難路の整備	地域の取組として、低地から高台への避難路の整備を進めます。	Ⓖ